

アンケート

5、自分が使ってしまう場合、どのようなときが多いですか

- ・訴えの多い利用者と長時間関わっている時・気持ちにゆとりがない時
- ・近くに他スタッフがいない時・忙しくてパタパタしている時
- ・時間にゆとりがない時・コールが重なった時・あせている時

↑

気持ちのゆとりが関係する!?

Aさん

女性 93歳 介護度 要介護3 障害高齢者日常生活自立度A1
認知症高齢者生活自立度II A

既往歴 パニック障害
左右大腿骨頸部骨折
アルツハイマー型認知症
脳梗塞 薬によるてんかん発作
意識障害

ADL 食事:半介助 排泄:昼夜トイレ誘導
入浴:座浴 移動:車椅子 意思疎通:時々可能

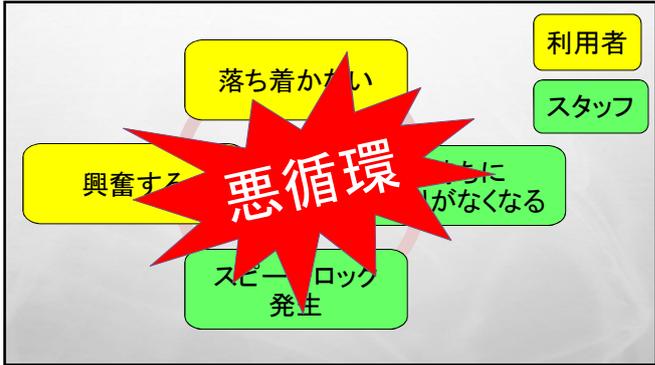
Aさん

- 常に落ち着きがない
- 車イスより立ち上がる
- 転倒リスク大
- トイレや臥床・離床の訴えが多い

「待って!」

「座って!」

「動かないで!」



編み物 知り合いに会う 昔の歌を唄う
DVD鑑賞 塗り絵 折り紙 体操

↓

回想法や関わり方の工夫で
一定の効果あり

しかし経過と共に...

認知症の進行

不眠状況の悪化

スピーチロックが増える

今までの対応では困難な状況



- 「スピーチロック」に関するアンケート (2回目)
- 1、スピーチロックに対する意識は変わりましたか
 - 2、取り組みとして、利用者と1対1で関わっている時、交代することになりましたが実際交代すること交代してもらったことはありましたか
 - 3、交代してもらった時はどのような気持ちになりましたか
 - 4、丁寧な言葉でも強い口調になってしまうことはありますか
 - 5、交代してもらった時に自分の言動が強くなってしまったりスピーチロックをしてしまっているのかも振り返ることはありましたか
 - 6、今回は、交代するという対策をとりましたがその他に何か対策がありましたら、書いてください



